

物理学委員会分科会の設置について

分科会等名：素粒子物理学・原子核物理学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	物理学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	素粒子物理学や原子核物理学は、自然界の基本法則と宇宙・物質の起源の探究を主な研究テーマとする。本分野は加速器の技術開発により、未知領域の開拓や研究対象の拡大を実現し、我が国は理論・実験の両面で目覚ましい成果を挙げてきた。当該分野から派生する、加速器、大規模計算、大量データ処理・解析、核変換、微量分析などの技術は、他の学問分野だけでなく、産業・医療などとも幅広くリンクし、社会を担う人材も輩出している。 本分科会では、我が国の先導的役割を維持発展させるため、本分野の国内外の動向や体制などを、国際的かつ中長期的な視点で分析し、政策立案・提案等を行う。また、基礎科学（学術、宇宙論や物質論など基礎哲学的視点も含む）、科学技術、産業界を俯瞰した、本分野の位置付け、人材育成と社会的役割についても議論する。
4	審議事項	1. 素粒子物理学・原子核物理学の現状と動向の分析 2. 国内外の研究推進体制、関連する科学政策立案 3. 人材育成や社会普及など に係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	